

飯坂ロータリークラブ 週報

創立 昭和33年(1958)5月5日
ガバナー 志賀利彦
ガバナー補佐 安斎忠作
会長 村上裕司
幹事 生田目正志

専任しよう みんなの人生を豊かにするために

2021 - 2022 年度 ◆ 例会日/木曜日 12:30 ◆ 例会場/かむろみの郷 穴原温泉 匠のこころ 吉川屋
 RI会長 シェカール・メータ 事務局/〒960-0211 福島市飯坂町湯野字新湯6 (吉川屋内) ☎(024)542-2226 FAX(024)543-1433
 カルカッタマナガリRC (インド)

通算

第4回 [3046] 例会報告 令和3年(2021) 7月29日(木)

出席委員会報告

会員総数	41名
出席会員	31名
欠席会員	10名
出席率	75.61%

言行はこれに照らしてから 「四つのテスト」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

◆開会点鐘 村上裕司 会長

◆ロータリーソング [奉仕の理想]

◆四つのテスト 千葉政行 職業奉仕委員

◆お客様紹介

- 🌸 県北第二分区ガバナー補佐 安斎忠作 様 飯坂RC 【職業分類：農業】
- 🌸 県北第二分区幹事 佐藤真也 様 飯坂RC 【職業分類：新聞販売】
- 🌸 県北第二分区幹事 菅野浩司 様 飯坂RC 【職業分類：社会保険労務士】

🌸 今週の誕生日 🌸 8月4日 西條 博之 会員 🌸

..... lunch time

◆会長の時間



本日も大変暑い中、ご参加いただきましてありがとうございます。まず、このプレートですが佐藤真也会員にご協力をいただいてプレートを作り設置させていただきました。今年度のRI会長のテーマは「Serve to change live 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」です。また、地区の運営方針は、1. RIテーマを理解し、もっと行動し、もっと成長しよう。2. 会員を増やし、参加者基盤を上げよう。3. クラブ例会を楽しく、会員ひとりひとりがクラブ内での役割を担おう。4. ロータリーの新しい重点分野「環境保全」を推進しよう。5. ロータリー奉仕デーを通じて、ロータリー活動を紹介し、公共イメージを向上させよう。6. ロータリーアクト、インターアクト、学友との連携を深めよう。7. 全クラブがロータリー賞にチャレンジしよう。8. ロータリー財団への理解を深め、DDF(地区財団活動資金)を活用しよう。9. 米山記念奨学会への理解を深め、協力しよう。10. RLI(ロータリー・リーダーシップ研究会)の地区組織を強化し、参加者を増やそう。11. オンライン会合を支援し、地区のIT化をより進めようとなっております。当クラブもそれに沿って一年間頑張っておりますのでよろしく願いいたします。会長の時間ですが、7月17日の会員増強セミナーについて、県内のクラブの事案を皆さんで協議をして、お話を伺ってきたのですが、どのクラブも声掛けを行い、増員を頑張っているというお話でした。7月24日のRLIパートⅢでは、進むにつれて質問の内容が難しくなってきましたが、飯坂クラブはそういう質問に対して答えられる活動を行っており、多く発言することができたので、本当に素晴らしいクラブだと改めて思いました。パートⅢの受講も終わり、大変勉強になった会でした。皆様には二週にわたり「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金にご協力をいただきました。それでは、青少年委員長より贈呈をお願いいたします。



伊達青少年委員長より贈呈

【御礼 佐藤喜市郎会員】 薬物乱用防止指導員協議会の国連募金箱を先週と今週に回ささせていただきました。この募金の使用目的は、一番は薬物の元を作っている農民たちへの支援などにあります。そういうところに皆様方の浄財を使わせていただきたいと思います。飯坂ロータリークラブ様には、長らくこの募金箱を回ささせていただいておりますが、今回は特にご理解を賜りまして、ご協力をいただいたことに重ねて感謝を申し上げます。ありがとうございました。

◆幹事報告 生田目正志 幹事

A. 月信 「ロータリーの友」8月号 「ガバナー月信」 No.13 (石黒ガバナー)

B. 来信

- ① 国際ロータリー日本事務局より「7月のロータリーレート」1ドル111円
- ② ガバナー 志賀利彦 氏より「2021-22年度米山記念奨学生による体験発表」オンラインとき 7月31日(土) 14:00~16:30
- ③ 猪苗代ロータリークラブより「猪苗代湖漂着水草回収作業について」
- ④ ロータリーの友事務局より「2021-22年度ロータリーの友手引書」

C. メーキング報告

- 7/17 会員増強、ロータリー情報委員会セミナー
- 7/24 地区ロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)第3期パートⅢ
- 7/25 地区ロータリー財団セミナー
- 7/27 福島北ロータリークラブ
- 7/28 川俣ロータリークラブ
- 福島中央ロータリークラブ

- 村上裕司、安斎忠作 各会員
- 石川邦俊、斎藤孝裕、安斎忠作 各会員
- 村上裕司、堀切孝敏、安斎忠作 各会員
- 安斎忠作、佐藤真也、菅野浩司 各会員
- 安斎忠作、佐藤真也、菅野浩司 各会員
- 千葉政行 会員

◆地区クラブ研修リーダーセミナー報告 石川邦俊 会長エレクト

7月18日オンラインでリーダーシップ研修会に参加いたしました。テーマは「今、ロータリーに求められているもの」と題して、第一部に大阪西南ロータリーの四宮さんのご講演があり、第二部は8部屋に分けて、ディスカッションを行いました。例会を楽しくしないと参加者も減って、会員を募集するのにも例会を楽しむ例会をしていくことを目的とするというお話でした。一番感じたことは、ロータリーについて、オリエンテーションの時に、もう少し時間をとってきちんと勉強すれば、もっと理解を深めてもらえるのではないかと感じて、セミナーに参加してまいりました。

「ダメ。ゼッタイ。」国連募金へご協力
¥50,000円(個人募金)

◆地区ロータリー財団セミナー報告 堀切孝敏 委員長

セミナーの内容ですが、私がいつも常々言っておりますことでした。福島クラブともう一つのクラブから体験発表があり、また、皆さん頑張って納めてください。やることをやれば、私たちは出しますよということです。ただ、それには数年かかりますから、十分に注意をして、各委員長さんと考えてくださいということです。

【島隆章会員よりご報告】 この度、7月26日に東北運輸局長より旭日双光章をいただきました。本来ですと、皇居に参上して天皇陛下からいただける章ですが、コロナ関係でそれは叶わず、ここにお持ちしたのご披露させていただきます。大変名誉なことでございます。これも地域の皆様のご支援があったからこそ、そして、社員や家族、特に家内の力があってこそということで、改めて、感謝の気持ちを伝えたいところでございます。これを糧に、また頑張ってまいりますので、今後ともご指導、ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。



◆スマイリングBOX 中島定宏 委員長 【合計80s】

東北第二分区ガバナー補佐	安齋忠作 様	9,000円	ガバナー補佐訪問を祝して
島 隆章 会員	20s		7月26日に東北運輸局長より旭日双光章を頂いて参りました。会員の皆様にご披露させていただきます。
村上 裕司 会員	5s		安齋ガバナー補佐、分区幹事をお迎えして
安齋 忠作 会員	5s		ガバナー補佐として話をさせていただいて
佐藤 喜市郎 会員	5s		安齋ガバナー補佐、佐藤真也、菅野浩司分区幹事様をお迎えして
吾妻 一夫 会員	5s		安齋ガバナー補佐をお迎えして 佐藤真也、菅野浩司両幹事をお迎えして、台風それてうれしいです。
鈴木 牧子 会員	5s		安齋 Governorをお迎えして 出席率100%おかげ様の達成、ありがとうございました。
生田 正志 会員	3s		安齋ガバナー補佐、佐藤、菅野分区幹事をお迎えして
服部 裕一 会員	3s		東北第二分区安齋忠作ガバナー補佐をお迎えして 又、佐藤真也、菅野浩司両地区幹事をお迎えして
中野 哲郎 会員	3s		忠作ガバナー補佐及び地区幹事おつかれ様です。 石川 邦俊 会員 3s ガバナー補佐をお迎えして
秋葉 一彦 会員	3s		安齋ガバナー補佐、菅野幹事、佐藤幹事をお迎えして 中島 定宏 会員 3s 安齋ガバナー補佐をお迎えして
紺野 容樹 会員	3s		安齋ガバナー補佐をお迎えして 西條 博之 会員 3s 安齋ガバナー補佐をお迎えして
千葉 政行 会員	2s		・安齋ガバナー補佐、佐藤・菅野幹事3名をお迎えして ・聖光学院 I 3連覇とぎれました。残念！

◆ゲストスピーチ

国際ロータリー第2530地区東北第二分区ガバナー補佐 安齋忠作 様



この度は、ガバナー補佐という大役を預かりました。皆さん、よろしくお願いいたします。今年度のR I会長のテーマは「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」というテーマです。より良い地域社会を築くために、ロータリーと市民が共に奉仕する日「ロータリー奉仕デー」を作りたいということで、志賀ガバナーがいらっしゃる浜の方では、海岸の廃プラスチックゴミの撤去作業を各クラブと一緒にやろうと進めているようです。東北第二分区でも、各クラブと地域の方々と共に、何か地域のためになるような奉仕活動が行えればと思っております。R I会長からのメッセージですが、『親愛なるチェンジメーカーの皆さんへ ロータリーの新年度のお祝いを申し上げます。この一年間を「さらに成長し、さらに行動する」ことで、共に人生で最高の年にしましょう。チェンジメーカー(変革者)の年であるのです。まず、会員増強をお願いしたいと思っております。』

「Each One, Bring One」という取り組みが非常に重要な意味を持ちます。各会員が一人新しい人をロータリーに紹介すれば、会員数は2022年7月までに130万人に増えます。ロータリーの仲間が増えたら、私たちはどんな変化を引き起こせるのでしょうか。他者のことを思いやる人が増え、みんなの人生を豊かにするために奉仕をする人が増えるのです。会員数が増えれば、これまで以上に大規模で野心的な奉仕プロジェクトに取り組むことも可能になります。これまで通り、一人一人が地域社会のニーズに応じて、独自の 방법으로奉仕活動もできます。ロータリーのすばらしいところは、世界中で人によって奉仕の意味が様々であることにありますが、私たちみんなの奉仕に組み込むことのできるテーマがあります。それは女子のエンパワーメントです。残念ながら、この時代において世界中で女性であるのが故の困難を抱えています。しかし、ロータリーには男女平等を推し進めていく力があります。教育、医療、雇用における女性の地位向上、あるいは平等をもたらすための女子のエンパワーメントは、これから立案するロータリープロジェクトに組み込まれるべきです。女子は未来のリーダーですから、彼女たちが自分の未来を形作るのを後押ししなければなりません』ということで、飯坂クラブにも女性の会員がいらっしゃいます。今回、北クラブと川俣クラブで女性の会員が入会され、バッチの贈呈をさせていただきました。本当に素晴らしいことだと思っております。『今、世界が苦悩の時に直面していますが、新型コロナウイルス感染症における皆様の活躍には目を見張るものがあります。ロータリーにとって克服できない課題はありません。ポリオ撲滅などの途方もない難題に、ロータリーが取り組んだ時に起こることを考えてみてください。きれいな水や衛生を改善することで、何百万人の人々の暮らしを良くしてきたことを考えてみてください。平和など実現不可能に思われた地域で、ロータリーが毎年平和を推進していることを思い出してください。ロータリーの基本的教育と識字力プログラムには、国家を根幹から支える効果があります。今年度はそういった国家規模で効果と影響があるプロジェクトやプログラムに、今まで以上に力を入れてまいります。今年度は、皆さんの人生を豊かにしていくことでありませんか』『授けられた最大の贈り物は誰かの人生に触れる力、変える力、違いをもたらす力、巡りゆく命の中で手を、心を、魂を差し伸べるなら、魔法が起き歯車が回り出す。共に歯車を回しましょう。全人類の繁栄のために。私たちには力と魔法がある。奉仕しよう。みんなの人生を豊かにするために』というメッセージが届いております。

第2530地区志賀利彦ガバナーの運営方針では、まずは先程述べましたR Iテーマを理解し、もっと行動し、もっと成長しようということです。また、会員を増やし参加基盤を築こうということでは、地域の方々与自己研鑽をしながら、地域の発展、貢献をしていきたいというお話でした。クラブ例会を楽しく、会員一人一人がクラブ内の役割を担おうということでは、一人一人がロータリークラブの活動に参加して、人生が楽しくなるようなクラブの運営が必要で、ロータリーの新しい分野に、「環境保全」が出されました。これについては、ロータリー奉仕デーを通じて、どんどん進めたいと思います。また、ローターアクトなど、若い方々の教育にも、我々の力を伝えて、育成していきたいということです。全クラブがロータリー賞へチャレンジしようということや、My Rotaryの登録などもあります。まだ徹底していないところがあります。ロータリー財団では、DDF(地区財団活動資金)について、なかなか理解しにくいところもありますが、せっかくの財団の基金ですので、ロータリーの活動や地域のために使える活動がありましたら、利用させていただきたいと思っております。また、米山奨学生会の理解を深めようということについては、飯坂クラブはずっと米山奨学生を支援しております。また、今回飯坂クラブでは独自の基金まで作って支援をしており、本当に素晴らしいことだと思っております。RLI(ロータリー・リーダーシップ研究会)ですが、地下組織の強化や参加者を増やそうということです。なかなか例会が開けないということもあり、オンラインの会合もIT化を進めようという地区でも考えております。以上、11項目が地区運営方針として、今年度もロータリーの活性化のために、皆さんのお力添えをよろしくお願い申し上げます。以上、ガバナー補佐の挨拶をさせていただきます。ありがとうございました。

<東北第二分区幹事 菅野浩司 様> 本日は分区幹事として出席をさせていただいております。今年度、飯坂クラブからガバナー補佐を安齋忠作会員にお願いをしまして、分区幹事は佐藤真也幹事と私と同級生コンビ、二人体制で進めたいと思っております。早速今週の火曜日から、東北第二分区行脚が始まり、本日3クラブ目です。私は入会して今年で十年目ですが、メーキャップは福島ロータリークラブに1回行った限りです。今回、他クラブの例会にお邪魔して勉強させていただこうと思っております。また、今年度はインターシティー・ミーティング(IM)のホストクラブとなります。来年の3月6日に決定しておりますので、ぜひ全員参加で運営に携わっていただければと思っております。よろしくお願いいたします。

◆閉会点鐘 会長